

2025年4月10日
株式会社新日本科学
<https://snbl.com>
(証券コード:2395 東証プライム)

源泉の余剰蒸気を活用した「温泉発電所」稼働のお知らせ

株式会社新日本科学(本社:鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長:永田良一)は、鹿児島県指宿市の当社保有敷地内において、ホテルの浴用や床暖房に使用している源泉の余剰蒸気を活用した定格容量 625kW の温泉発電所を本日稼働開始しましたのでお知らせします。本発電所で発電した電気は再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT 制度)を活用し、発電した電力の全量を一般送配電事業者に売電します。

当社は、2015 年から純民間企業としては国内で初めてバイナリー式地熱発電所(1,500kW 級)を運営しており、毎年約 1,000 万 kWh を売電しています。今回、新たに稼働を開始した温泉発電所は、地熱発電同様、季節や天候に左右されることなく年間を通して安定した稼働が可能な再生可能エネルギーであり、気候変動の原因となる温室効果ガスの削減に向けて近年注目を集めています。

当社は「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける」と掲げた企業理念のもと、企業の持続的成長に地球環境の保全が重要であると強く認識しています。気候変動課題の解決に向けて、今後も再生可能エネルギーの普及に取り組んでまいります。

<温泉発電所の概要>

所在地	鹿児島県指宿市
最大発電端出力	625kW(定格)
年間発電量(想定)	400 万kWh ^{*1,2}
	*1 一般家庭約 1,000 世帯の年間消費電力に相当
	*2 CO2 換算 2,000t に相当
発電方式	バイナリー方式
運転開始	2025 年 4 月 10 日



以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)新日本科学 IR広報統括部

TEL: 03-5565-6216

E-mail: ir@snbl.com